

男女共同参画
推進標語

つなごうよ 男女の手と手 輪になろう

丸山 樹さん(岩井第一小学校)の作品

しょうらいのゆめ

将来の夢
future dream

沓掛小学校 5年
杉村 一馬さん



ぼくのしょう来の夢はサッカー選手になることです。ザックジャパンの選手のように、仲間を大切にして、強く、最後まであきらめない心をもったサッカー選手になりたいです。

これから、もっと強くなって、どんなにへたでも毎日少しずつ練習したいと思います。

そして、自分で得点を取れて、どんなに点数の差があってもあきらめない心をもつ立派なサッカー選手になりたいです。



イラスト
地域活動支援センター
「はあとぼっぽ」 ほん太さん

ばんどう文芸

短歌

せちがらき世の中ぞよと思うことありて頂く緑茶一杯

【評】 最近、他家や食堂へ行っても缶ものや水などで済ませ、美味しい緑茶など頂かない。今日のこの緑

茶は人の心の温かさを感じる。世間は世知辛くなってきたと共感できる。

快適な病院の部屋で検査せり医師なる孫がわれの所見す

キャッチボールのグラブに受くる音のごと青柿一つ地を叩き落つ

そよ風に乗りたるままか揚羽蝶水引草に寄りつ離れつ

コンバイン見てるまもなく稲刈りて明日の夕餉は新米御膳

着古せし孫の下着をウエスにと刻みておれば亡母と重なる

訪ね来て稚児説くごとく世話をやく傘寿の母にわれ笑み一つ

西瓜の腹叩いてさすり診察しメス入れたれば誤診であった

こおろぎの音色のどかな秋の夜を和む心で夫と寝入りぬ

亡き夫丹精こめた無花果を仏壇に供え涙に霞む

俳句

待つ人に待たるる人に今日の月

【評】 月にはそれぞれ異なった趣があります。「今日の月」は中秋の名月。大切な人か、友人か、待つ人に待たるる人に幻想的な秋の月の美しさ。

西瓜割る一瞬雫の走りけり

黄金の稲穂となりてうねりけり

氏神をぬらしてをりぬ虫時雨

朝から暑し暑しと声に出て

菰揺れて庭の出口を塞ぎけり

初孫の寝顔のぞけば爽やかに

葛の花咲いて近路通せんぼ

朝顔の棚より子供とび出せり

鈴虫の鳴く病室でありにけり

煮魚のどつと崩るる大暑かな

花火見や風なまぐさき指定席

訂正とお詫び

9月号に掲載した倉持春子さんの短歌「丹精こめて…」は「丹精をこめて…」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

生	借	岩	岩	矢	矢	大	辺
子	宿	井	井	作	作	崎	田
鹿野谷	木村	林	中川	米島	初沢	茂呂	木村
環	歌子	きよ子	達男	欣司	静江	忠男	民子
							市村
							押川
							まつえ
							中山
							みね

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230

林 秀峰 選

長 須 吉沢とみ江

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

今井 清 選

沓掛 倉持かよ子

弓 田 市川 悦子

沓 掛 木村 愛子

山 栗原やエ子

長 谷 滝本 和子

生 子 稲毛田二子

辺 田 風見 浩美

法師戸 大関 笑子

長 須 倉持 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか

長 須 吉澤

長 須 倉持

長 須 春子

長 須 ちか